

謹賀新年



津奈木

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話(津奈木)24番
編集人 岡松緒代市
印刷所 八代市
電話(八代)3118番

小さいお金で大きな仕事

町長 斎藤亀齡

(1) 津奈木海岸道路舗装、今年度四

百万円、来年度一千万円予定

(2) 役場前オーバーパリッシュ工費三百万元

(3) 赤崎漁港燈台工費五百五十万円

(4) 合串漁港燈台工費二百万円

(5) 津奈木土拓工費五百万元

(6) 赤崎港修築(総費一・九三万)

(7) 赤崎護岸(総費一五〇〇万)

(8) 中央公民館(総費二六六万)

(9) 中学工作室(総費二五五万)

(10) 小給食室(総費三七七万)

右の外、将来考へる工事が相当あるが紙面の都合上他日にゆづる。

そこで町政の要は国や県を動かす

して大きな事業と取りくむ事が必

要で、そのためには町民の一致団

結と町の健全財政が一番大切であ

る。これなくては町の信用はがた

落したがって事業は出来ず町の

発展も望めなくなる。

かかる観点から本町をながめる

に小規模ながら健全財政を堅持し

きい。

そこで町政の要は国や県を動か

す

ます。

その前に、我々はもつともと考

えることが外にありはしないか。

そのものかと時も考えていま

す。

そして努力したいと。それに本年

は是非本町に老人クラブの結成を

見たいと希望は山ほどです。

一年の計は元旦にありとよく言

う。

教委 福島 雄

雄

田上一智

赤崎青年団長 平岡浜田

平野正

赤崎婦人会長 千々岩頼母

元旦の私の夢

われて居るが、中々計画の実行程

難しい事はない。今年は多目的計

画でなく実行出来得る様な計画を

立てて、今年一年を意義あらしめ

よう。

三、孝子女千代生誕三百年祭、深水

玄門百年忌の準備

辺地の芦北海岸にも三太郎の陰

を切り開いて新国道が出来上った

甘夏を中心としたみかんベルト地帯

は農業基盤も出来上ったこれから

は農家が実行するだけの問題だ。

これはひとりごと。

いざ実行の段になると「三百は

うす」の例にもならないで、今年は

ただ「日記」だけ書きつけたい。

これはひとりごと。

平岡小学校長 福島季任

朝早く犬と散歩し、一日三度の

自己体操で健康を保ち、家のいと

なみは室内にまかせ、学校では最

善をつくし、悪意ない言動で人々

とつき合って行きたいと思う。

私も女性の一人として、主婦、妻、母の座にあることの自覚を深め、身近なことからお互いが話し合い、家庭づくり、町づくりに努めます。

千々岩頼母

△追遠崇祖の碑のこと

この碑の建立は皆さんも御承知

の通り、極最近のことです。

昭和二十七年五月に故徳富蘆峰

先生が御帰郷の時、必ず津奈木に

も来られ、その時は西迫の徳富家

関係の墓地(先生の叔父様叔母様

にある徳富熊太郎御夫妻の墓あ

り)と千代塚にはきっと参拝され

ると考え、有志相はかり、當時西

迫墓地参道が、永年の雨水によ

て溝の様にくみ荒れ、歩行にも

困難なので、墓地参拝の為にも

この機会に参道補修をしたらとい

うことになり、西迫墓地所有者の

賛同を得、又町当局並に善樹院門

定致しかねていましたが、蘇峰先

生は御まかせする事に議一決し

た。

ところで皆さんからの淨財の補

修費に幾分の残余が出来ました

ので、関係者の意見に依り記念の碑

を建立する事になりました。碑石

を建立する事になりました。

蘇峰先生は「自分のためにこう

して大変喜ばました。

蘇峰先生は「自分のためにこう

して大変喜ば

